

第31回

【健大広げる未来プロジェクト】

高校生のための科学実験講座

高崎健康福祉大学薬学部では、高校生の皆さんを対象として、科学実験講座を開講しています。実際に実験を体験することで、科学実験の面白さに触れてみませんか？薬学に限らず理系科目に興味のある人、科学実験に興味のある人、大学の施設の中で研究や講義の雰囲気を感じてみたい人など、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

テーマ：薬の効き方の個人差について 遺伝子を基に考えてみよう

日時：2025年7月21日（月、祝日） 10時45分～16時00分

会場：高崎健康福祉大学 薬学部（7号館） 高崎市中大類町60

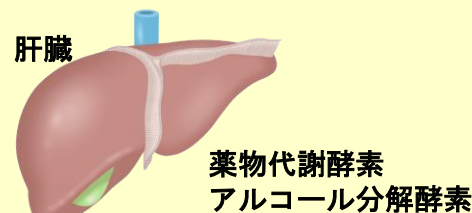
参加費無料、定員30名（※事前に申込みが必要です。高崎駅から無料スクールバスあり。）

実施代表者 伊藤政明 先生（薬効解析学研究室）

薬は病気の治療に欠かせませんが、薬の効き方には少なからず個人差があります。個人差を生む要因として、薬を分解する酵素である薬物代謝酵素の遺伝子多型（一部のDNA塩基配列の変化）が知られています。

この薬物代謝酵素の個人差を身近に感じる事ができるものの例として、アルコールに対する感受性があります。お酒に強い人と弱い人がいることは知っていると思いますが、これはアルコールを分解する酵素に遺伝子多型があり、アルコール代謝には個人差が生じるためです。

本実習では、DNAを抽出し、アルコールの代謝に関わる酵素の遺伝子多型をPCR法で解析します。薬物代謝の個人差が薬の効き方に大きく影響することを学び、薬物代謝酵素の遺伝子多型について考えてみましょう。



遺伝子多型

Aさん
...ACT GAA GTG...

Bさん
...ACT AAA GTG...

参加申込み方法（申込み締切：7月6日(日)）

下記メールアドレスまたは二次元コードからE-mailでお申し込み下さい。

E-mail: pharm@takasaki-u.ac.jp



件名に「第31回科学実験講座申込み」と記入し、本文に、①氏名、②氏名ふりがな、③高校名、④学年、⑤電話番号、⑥交通手段（徒歩または自転車、自家用車、大学スクールバス）を記入してください。



高崎健康福祉大学 薬学部

TEL：027-352-1180 FAX：027-352-1118

URL：https://www.takasaki-u.ac.jp/faculty/yakugaku/yaku

